建　設　局　機　構　図

- 建設局
  - 局　長
  - 次　長
  - 道路監
  - 総務部
    - 企画担当部長
    - 総合調整担当部長
    - 建設ＤＸ推進・危機管理強化担当部長
    - 総務課
      - 広報広聴担当課長
      - 戦略広報担当課長
      - 企画課
      - 調整担当課長
      - 建設ＤＸ推進担当課長
      - 危機管理担当課長
      - 計理課
      - 技術管理課
      - 設備管理担当課長
      - 担当課長＜特命＞
      - 職員課
      - 技術人材育成担当課長
      - 用度課
  - 用地部
    - 用地促進担当部長
    - 管理課
      - 用地課
      - 調整課
      - 用地専門課長
      - 機動取得推進課
      - 機動取得担当課長
      - 用地収用担当課長
      - 用地専門課長
  - 道路管理部
    - 道路保全担当部長
    - 無電柱化推進担当部長
    - 管理課
      - 路政課
      - 監察指導課
      - 保全課
      - 道路防災専門課長
      - 橋梁構造専門課長
      - 道路情報推進担当課長
      - 道路企画担当課長
      - 安全施設課
      - 無電柱化担当課長
  - 道路建設部
    - 道路計画担当部長
    - 管理課
      - 計画課
      - 鉄道立体担当課長
      - 道路環境担当課長
      - 道路モノレール担当課長
      - 特定路線事業化担当課長
      - 事業化調整専門課長
      - 鉄道関連事業課
      - 連続立体交差専門課長
      - 街路課
      - 木密路線整備担当課長
      - 街路整備推進専門課長
      - 道路橋梁課
      - 橋梁構造専門課長
  - 三環状道路整備推進部
    - 管理課
      - 用地調整担当課長
      - 整備推進課
      - 事業推進担当課長
  - 公園緑地部
    - 公園計画担当部長
    - 公園建設担当部長
    - 管理課
      - 企画担当課長
      - 制度調整担当課長
      - 計画課
      - 計画担当課長
      - 再生計画担当課長
      - 調整担当課長
      - 企画技術担当課長
      - 街路樹担当課長
      - 動物園計画担当課長
      - 計画調整担当課長
      - 防災公園専門課長
      - 公園課
      - 利用促進担当課長
      - 霊園担当課長
      - 適正化推進担当課長
      - 公園建設課
  - 河川部
    - 河川防災担当部長
    - 管理課
      - 指導調整課
      - 河川管理制度担当課長
      - 計画課
      - 土砂災害対策担当課長
      - 中小河川計画担当課長
      - 低地対策専門課長
      - 改修課
      - 調節池整備担当課長
      - 調節池整備専門課長
      - 防災課
      - 河川保全専門課長
      - 河川設備専門課長

令和6年8月31日現在

第一建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事課　補修課	千代田・中央・港区
第二建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事第一課　工事第二課　補修課　用地専門課長	品川・目黒・大田・世田谷・渋谷区
第三建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事第一課　工事第二課　補修課　用地専門課長	新宿・中野・杉並区
第四建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事第一課　工事第二課　補修課　用地専門課長	豊島・板橋・練馬区
第五建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事課　補修課　用地専門課長	墨田・江東・葛飾・江戸川区
第六建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事課　補修課　用地専門課長	文京・台東・北・荒川・足立区
西多摩建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事第一課　工事第二課　補修課　奥多摩出張所　用地専門課長	青梅・福生・羽村・あきる野市・瑞穂・日の出・奥多摩町・檜原村
南多摩東部建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事課　補修課　用地専門課長　南多摩尾根幹線工事担当課長	町田・多摩・稲城市
南多摩西部建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事課　補修課　用地専門課長	八王子・日野市
北多摩南部建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地課　工事第一課　工事第二課　補修課　用地専門課長	武蔵野・三鷹・府中・調布・小金井・狛江・西東京市
北多摩北部建設事務所	副所長　庶務課　管理課　用地第一課　用地第二課　工事第一課　工事第二課　補修課　用地専門課長　道路モノレール工事担当課長	立川・昭島・小平・東村山・国分寺・国立・東大和・清瀬・東久留米・武蔵村山市
土木技術支援・人材育成センター	技術支援課	
東部公園緑地事務所	副所長　庶務課　管理課　事業推進課　工事課　動物園整備担当課長　補修担当課長	23区全域
西部公園緑地事務所	副所長　庶務課　管理課　工事課	多摩全域
江東治水事務所	副所長　庶務課　高潮工事課　内部河川工事課　特定施設建設課　水門管理課	

内所管区域

公園緑地部関連施設

- 公園緑地部
  - 直営管理　３施設
  - 指定管理者 96 施設
  - 公園等（76）
    - 直営公園（２）
    - 指定管理者（74）
      - 都市部の公園・東部グループ（７）
        - アメニス東部地区グループ
        - （構成：株式会社日比谷アメニスほか１団体）
      - 都市部の公園・南部グループ（６）
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 都市部の公園・北部グループ（８）
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 武蔵野の公園グループ（７）
        - 武蔵野の公園パートナーズ
        - （構成：西武造園株式会社ほか３団体）
      - 多摩部の公園グループ（４）
        - 多摩部の公園パートナーズ
        - （構成：西武造園株式会社ほか３団体）
      - 狭山丘陵グループ（６）
        - 狭山丘陵パートナーズ
        - （構成：西武造園株式会社ほか３団体）
      - 多摩丘陵グループ（５）
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 防災公園グループ（21）
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 大神山公園
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 神代植物公園
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 夢の島公園、夢の島熱帯植物館（２）
        - アメニス夢の島グループ
        - （構成：株式会社日比谷アメニスほか５団体）
      - 潮風公園、台場公園◎（２）
        - 東京臨海副都心グループ
        - （構成：株式会社東京臨海ホールディングスほか２団体）
      - 横網町公園
        - 公益財団法人東京都慰霊協会
      - 東京臨海広域防災公園
        - 公益財団法人東京都公園協会
      - 明治公園
        - Tokyo Legacy Parks 株式会社
      - 日比谷公園大音楽堂
        - 東京南部パークスグループ
        - （構成：公益財団法人東京都公園協会ほか２団体）
  - 庭園（９）
    - 文化財庭園グループ（９）
      - 指定管理者：公益財団法人東京都公園協会
  - 動物園等（４）
    - 指定管理者：公益財団法人東京動物園協会
  - 霊園（８）
    - 指定管理者：公益財団法人東京都公園協会
  - 葬儀所（２）
    - 直営葬儀所（１）
      - 青山葬儀所
        - 令和３年４月から休止中
    - 指定管理者（１）
      - 瑞江葬儀所
        - 公益財団法人東京都公園協会

――― 上野恩賜公園、井の頭恩賜公園

――― 猿江恩賜公園、亀戸中央公園、尾久の原公園、東綾瀬公園、中川公園、
大島小松川公園、宇喜田公園◎

――― 日比谷公園、芝公園、青山公園、林試の森公園、蘆花恒春園、祖師谷公園

――― 戸山公園、善福寺公園、高井戸公園、浮間公園、赤塚公園、石神井公園、大泉中央公園、練馬城址公園

――― 武蔵野公園、浅間山公園◎、野川公園、玉川上水緑道◎、武蔵国分寺公園、東伏見公園◎、六仙公園

――― 陵南公園、小宮公園、滝山公園◎、大戸緑地◎

――― 狭山・境緑道◎、狭山公園、八国山緑地◎、東大和公園◎、中藤公園◎、野山北・六道山公園

――― 長沼公園◎、平山城址公園◎、小山田緑地、小山内裏公園、桜ヶ丘公園

――― 東白鬚公園、木場公園、砧公園、駒沢オリンピック公園、代々木公園、善福寺川緑地、和田堀公園◎、汐入公園、
城北中央公園、光が丘公園、舎人公園、水元公園、篠崎公園、葛西臨海公園、武蔵野中央公園、府中の森公園、
武蔵野の森公園、小金井公園、東村山中央公園、東大和南公園、秋留台公園

――― 浜離宮恩賜庭園、旧芝離宮恩賜庭園、小石川後楽園、六義園、旧岩崎邸庭園、向島百花園、
清澄庭園、旧古河庭園、殿ヶ谷戸庭園

――― 恩賜上野動物園、多摩動物公園、葛西臨海水族園、井の頭自然文化園

――― 青山霊園、谷中霊園、雑司ケ谷霊園、染井霊園、八柱霊園、八王子霊園、多磨霊園、小平霊園

※令和６年８月現在
※アンダーラインのあるものは東部公園緑地事務所所管。
　アンダーラインのないものは西部公園緑地事務所所管（大神山公園は小笠原支庁所管）。
※◎は、管理所のない公園。

建設事務所等の所管区域及び所在地

建設事務所
公園緑地事務所
江東治水事務所
土木技術支援・
人材育成センター
第四建設事務所
第六建設事務所
第三建設事務所
東部公園緑地事務所
第五建設事務所
江東治水事務所
清瀬市
東久留米市
西東京市
小平市
武蔵野市
小金井市
三鷹市
府中市
調布市
稲城市
狛江市
練馬区
板橋区
北区
足立区
葛飾区
荒川区
豊島区
文京区
台東区
墨田区
江戸川区
中野区
杉並区
新宿区
千代田区
中央区
江東区
渋谷区
港区
世田谷区
目黒区
品川区
大田区
北多摩南部
建設事務所
西部公園緑地事務所
南多摩東部建設事務所
土木技術支援・
人材育成センター
第一建設事務所
第二建設事務所

道　路

橋梁の長寿命化事業
（吾妻橋：台東区花川戸一丁目～墨田区吾妻橋一丁目）
隅田川に架かる吾妻橋は、耐震性や耐久性などの向上を図る長寿命化事業を実施した。

歩行者利便増進道路（ほこみち）制度の活用
（環状第二号線：新橋・虎ノ門間）
令和5年4月から、道路法に基づくほこみち制度を活用して、オープンカフェの設置やイベントの開催が行われている。

自転車通行空間の整備
（北区赤羽西六丁目　本郷赤羽線）
自転車レーンなど車道の活用を基本としつつ、地域の道路事情に応じた整備手法により自転車通行空間の整備を進めている。

無電柱化事業
（足立区加平三丁目　環七通り）
都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を目的としている。

放射第35号線（早宮・北町）
令和6年2月に平和台トンネル（練馬区平和台から同区北町までの570mの区間）が暫定開通した。これにより、環状第8号線との立体交差化による交通の円滑化や防災性の向上が図られる。

町田都市計画道路3・3・36号相原鶴間線
令和6年3月に木曽団地南交差点から町田市民病院東交差点付近までの約800mの区間が交通開放した。これにより、町田市中心部への交通利便性の向上や町田街道の混雑緩和、防災性の向上が図られる。

京王電鉄京王線（笹塚駅～仙川駅間）連続立体交差事業
笹塚駅～仙川駅間の約7.2kmについて鉄道の高架化工事を行っている。これにより、25ヶ所の踏切が除却される。

一般都道大久野青梅線（第238号）
令和6年3月に、西多摩郡日の出町大久野から青梅市梅郷一丁目までの梅ヶ谷トンネルを含む約1.5kmの区間が交通開放した。これにより、道路網のダブルルート化が図られ沿線地域の孤立化を防ぐなど、地域の防災性が向上する。

河　川

水上バス「東京水辺ライン」

平常時は（公財）東京都公園協会の「東京水辺ライン」として運航するとともに、発災時は東京都の指示に基づき物資輸送等の役割を担う。

差木地沢

人家24戸、都道、水道施設及び避難所に指定されている小学校を保全対象とする砂防施設である。令和6年3月に2号堆積工及び3号堰堤工が完成し、概成となった。

一級河川隅田川（隅田公園オープンカフェ）

河川の特例占用制度を用いて、隅田川の賑わいと魅力的な水辺の景観づくりに寄与する施設として河川敷地にオープンカフェを開設した事例。

善福寺川

善福寺川では、1時間あたり50ミリの降雨により生じる洪水に対して安全を確保することを目標とした護岸整備を実施してきている。また、河川改修にあわせて自然に配慮した整備にも取り組んでいる。

公　園

高井戸公園　拡張整備（杉並区）

高井戸公園南地区西側部分のプロムナードやテニスコート等の整備を行った。今回の整備により平成30年度より着手した用地取得済箇所（10.9ha）の全ての整備が完了し、全面開園を迎えることができた。

府中の森公園　球技場改修（府中市）

府中の森公園のサッカー・ホッケー場をラグビー利用が可能となる施設に改修し、人工芝舗装や観客席の整備等を行った。

明治公園　新規整備（新宿区）

都として初めてPark-PFI制度を活用し、民間事業者による整備を進めてきた明治公園の整備が完了した。

花と光のムーブメント事業の実施

都立公園に新たな魅力ある大規模花壇を創出し、四季を通じた花と光の演出を行う花と光のムーブメント事業を浮間公園、葛西臨海公園、芝公園等で行った。

建設局のしごと

◇◇◇◇　未来を創ろう みち・水・緑　◇◇◇◇

首都東京の都市活動や都民生活を支える上で、道路、河川、公園などの都市インフラは、欠かすことのできない重要な役割を担っている。建設局はこれらの整備と管理を行っており、頻発化・激甚化する豪雨災害や切迫する首都直下地震など自然災害に対する防災力の向上、慢性的な交通渋滞の解消など、人や物の流れのスムーズ化、水辺や緑地の整備による快適な環境の創出など、日々取組を進めている。

具体的には、河川の護岸や調節池の整備を加速するとともに、木造住宅密集地域の延焼を遮断する特定整備路線の整備や道路の無電柱化、及び発災時に避難場所や救出救助活動の拠点になる公園の整備など、災害に強い都市づくりを推進している。

また、災害時に命の道となる首都圏三環状道路や、都市の骨格を形成する幹線道路など、東京の経済活動を支える道路ネットワークの整備を進めるとともに、ボトルネック対策となる連続立体交差事業を推進している。

さらに、都民に親しまれる動物園・水族園の管理運営を行っており、道路・河川・公園への民間を活用したカフェの開設をはじめ、都民の貴重な財産であるインフラ施設の多面的な活用による新たな魅力づくりにも取り組んでいる。

同時に、こうした都市インフラのストック効果を長期間にわたって発揮できるよう予防保全型管理を導入し、施設の長寿命化と維持管理費用の低減、平準化を行うとともに、デジタル技術を活用することで、日常管理や災害時の対応を効率化、高度化させていく。

事業の実施にあたっては、都民や民間事業者の理解と協力、国や区市町村などとの連携が不可欠であり、適切な情報提供等を行うとともに、新技術・工法の採用、現場での工夫などにより、政策の効果を早期に都民へ還元していく。あわせて、建設 DX の推進などにより、生産性の向上や働き方改革を推進し、建設業全体の魅力向上に積極的に取り組んでいく。さらに、脱炭素社会を実現するため、「ゼロエミッション東京戦略」に基づき、2030 年のカーボンハーフに向けた取組のほか、HTT（電力を＜Ⓗ減らす・Ⓣ創る・Ⓣ蓄める＞取組）を推進していく。

建設局は、「『未来の東京』戦略 version up 2024」や「TOKYO 強靭化プロジェクト upgrade Ⅰ」で示した将来像の実現に向け、総力を結集して事業の推進にスピード感をもって取り組み、「成長」と「成熟」が両立した持続可能な都市を実現していく。